

ロボット関連技術PRカード

1. 企業概要

会社名	ケイワイ株式会社			代表者名	吉崎 圭祐		
				窓口担当	吉崎 正志		
事業内容	3D プリンタ用スライスソフト開発			URL	https://www.kei-wai.co.jp		
主要製品	FFF 方式向け 3D プリンタ用スライスソフト「Neonite Slicer」						
所在地	〒160-0023 東京都新宿区西新宿 3-3-13 西新宿水間ビル 6 階						
電話/FAX 番号	090-4950-2003 / -			E-mail	-		
資本金(百万円)	100	設立年月	2012 年 1 月	売上(百万円)	13	従業員数	3

2. PR事項

『日本初 3D プリンタ用カスタマイズ対応スライスソフト』

これからのロボット社会では、多種多様な分野への展開が見込まれております。また、パワーアシストのように、人体へのロボット装着も進められており、用途や個人性に合わせた機械部品が必要となります。3D プリンタは少量多品種の生産で優位性を示しますが、実際には生産物に合わせてスライスソフトの設定を調整して造形しなければなりません。また、設定できる内容にも限界があります。

スライスソフトは海外製が多く、一般的な形状の造形は行えますが、形状・用途に合わせた最適化には対応できていないのが現状です。

弊社スライスソフト「Neonite Slicer」は、日本で初めてスライスエンジンから自社開発したソフトウェアであり、お客様の様々なニーズに応じてカスタマイズ出来ることを特徴とします。

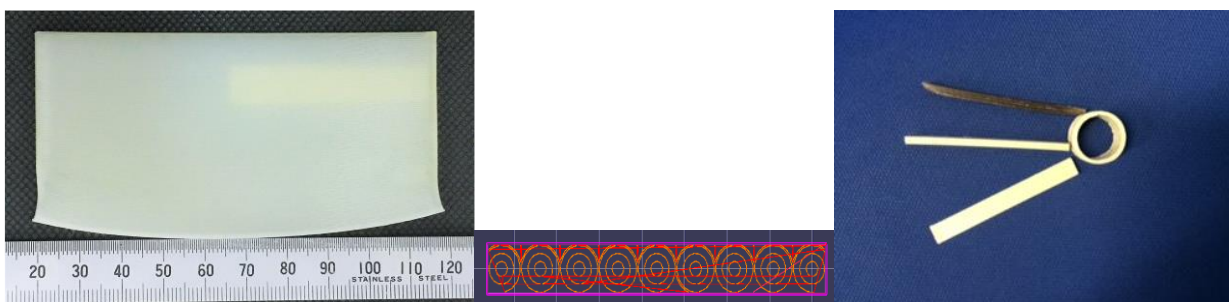
一例として円パス導入による反りの軽減スライサを紹介します。

FFF(熱溶解積層)方式3Dプリンタの造形では積層ごとに樹脂の冷却・収縮により反りが発生します。

一方、円形状は円周に沿って収縮しようとするため、互い牽制し合うことにより、全体的な反りが抑えられます。

この性質を応用して造形内に円形状を導入し反りを低減することができます。

写真左(4mm板の縦造形)、中央(円パス造形のパスプレビュー)、右(曲げ試験片の円パス有無の差)



3. 特記事項 (得意技術以外にPRしたい事項 例: 特許情報、応用分野、表彰・認定)

- 2017年中小企業庁「ものづくり補助金」に採択されたことを契機とし、試作品を開発
- 2018年「中小企業新ものづくり・新サービス展」に出展
- 実績
 - ①自動車メーカーへ内装部品向けの特注ソフト提供
 - ②特殊材料向けの特注ソフト提供、③研究機関へ特殊装置向けの特注ソフト提供
- 保有特許

造形時の反りを防止する造形方法、他 3 件